

茅ヶ崎セントラルクリニック 吉時 裕次(看護部/看護師)

功 績	茅ヶ崎市で二人目となる、慢性腎臓病療養指導看護師(CKDLN)に合格し、当該資格を業務にも活かしている功績。
推 薦 者	若林陽盛
推 薦 理 由	資格取得についても素晴らしい功績ですが、資格をきちんと院内で還元していこうとする姿勢とその成果について理事長賞に相応しいと考え、推薦いたします。

内 容

日本腎不全看護学会が慢性腎臓病看護現場における看護ケアの質の向上を図る事を目的に、熟練した看護技術と知識を用いて水準の高い看護実践のできる慢性腎臓病療養指導看護師を養成する目的で平成15年に資格化した慢性腎臓病療養指導看護師(CKDLN)ですが、今年度は吉時が受験し、合格することが出来ました。

昨年は当院から茅ヶ崎市初のCKDLNを輩出、2年連続で当院から合格者を出すに至りました。茅ヶ崎市では当院の2名の看護師だけがCKDLNを取得していることとなります。

今回はこの資格取得に関して、職員、患者さんに知識、技術を還元していくことを目的に、当該2名の看護師の名前、顔写真を院内に掲示、患者さんがいつでも透析についての詳しい仕組みや説明、不安なことを相談しやすいようにしたい、と吉時から提案がありました。

早速院内でCKDLNについてのポスターを作成、掲示しました。

結果として患者さんから多くのお声を頂けるようになり、オフラインHDFとオンラインHDFの違いについても詳しく知ることができた、穿刺の不安が軽減したとお声を患者さんから頂くに至っています。